

学校力向上のための ガイドライン



学校が備えるべき8つの要素を「学校力向上のためのガイドライン」としてとりまとめた。

その要素をスクールバスのイメージでとらえ、教職員集団の強力なエンジンと学校運営のハンドルさばきをスクールバスの中心とし、生徒指導と学習指導はバスを導いていく前輪、校種間連携と家庭連携は下支えする後輪、学校環境・学校文化は、バス内装と外装と考えた。

このスクールバスが走っていく道は決して平坦ではないだろうが、8つの要素をうまく連携させて、少々の悪路であっても力強く乗り越えていく学校の姿を思い描いた。

Together

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| ① 気持ちのそろった教職員集団 | (<i>Teachers</i>) |
| ② 戦略的で柔軟な学校運営 | (<i>Organization</i>) |
| ③ 豊かなつながりを生み出す生徒指導 | (<i>Guidance</i>) |
| ④ すべての子どもの学びを支える学習指導 | (<i>Effective teaching</i>) |
| ⑤ とともに育つ地域・校種間連携 | (<i>Ties</i>) |
| ⑥ 双方向的な家庭とのかかわり | (<i>Home-school link</i>) |
| ⑦ 安心して学べる学校環境 | (<i>Environment</i>) |
| ⑧ 前向きで活動的な学校文化 | (<i>Rich school culture</i>) |

